

大橋道場〈番外編〉へのおきそい

拝啓 日ごとに秋が深まってまいりました。ますますご清祥のこととお慶び申しあげます。

さて、NPO 法人ものづくり生命文明機構 ハイパーソニック生命文明協議会では、昨秋から、大橋 力理事（国際科学振興財団主席研究員）の学術・芸術・技術を超えた叡智に学ぶ「大橋道場」を催しております。

このたび、これまでの道場とは少し趣向を変え、大橋道場〈番外編〉として、来る 12 月 5 日（日）午後 2 時から、技量、理論ともに卓越したふたりの邦楽演奏家を我が国屈指のコンサートホール・石橋メモリアルホールにお迎えし、レクチャー・コンサート「日本伝統音楽への情報脳科学的接近」を開催することになりました。

このレクチャー・コンサートでは、日本の伝統楽器の中でもとくに超高周波成分を豊富に含む琵琶と尺八の響きをテーマに、大橋師範のコーディネーションのもと、当代切っ手の演奏者たちをお招きして、日本伝統音楽の優越性、とりわけハイパーソニック・サウンドの秘密を解き明かし、その響きの世界を実体験します。日本伝統音楽の音響的特質やハイパーソニック・エフェクト（知覚限界をこえる高周波を含むハイパーソニック・サウンドが基幹脳ネットワークの活性を劇的に高め、心と体に多岐にわたるポジティブな効果を導く現象）についての解説、琵琶と尺八の演奏技法についての実演解説とディスカッション、そしてプログラムの最後には、琵琶と尺八のそれぞれ選り抜きの名曲と、かの武満徹「ノヴェンバー・ステップス」の先駆けとなった歴史的名作「エクリプス(蝕)～尺八と琵琶のための」を鑑賞する、という贅沢なプログラムです。なお、この催しは、総合研究大学院大学が主催する大学院教育「総研大レクチャー」の一部として行われ、楽器演奏の一部は学術研究目的で公開録音されます。

極上のハイパーソニック・サウンドを体験できる得難い機会です。お誘い合わせの上、奮ってお運びくださいますようご案内申し上げます。

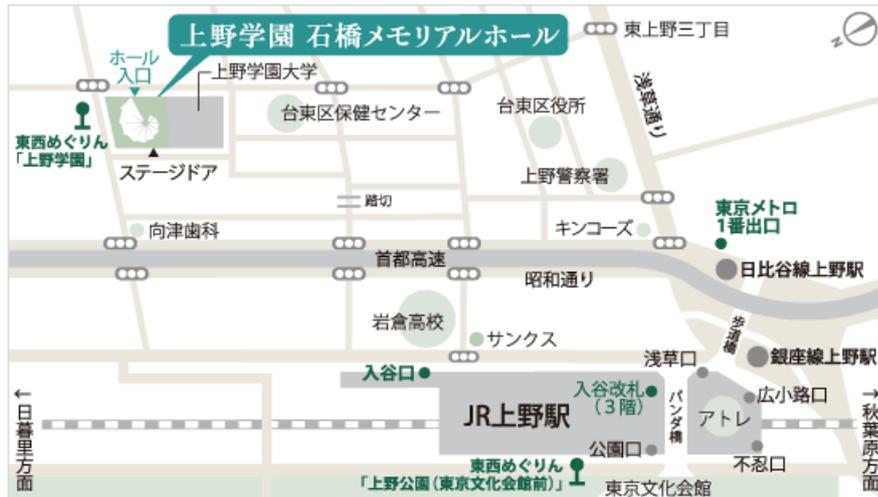
敬具

平成 22 年 11 月吉日

NPO 法人 ものづくり生命文明機構
ハイパーソニック生命文明協議会事務局
大橋道場幹事 本田 学
((独)国立精神・神経医療研究センター
神経研究所部長)

大橋道場<番外編>のご案内

- ◆テーマ：「日本伝統音楽への情報脳科学的接近」
- ◆講師： 大橋 力 先生（国際科学振興財団主席研究員）
半田淳子先生（琵琶作曲家・奏者）、中村明一先生（尺八研究家・奏者）ほか
- ◆日時： 2010年12月5日(日) 13時30分 受付開始、14時開演、17時終了予定
 - ・シンポジウム 半田淳子／中村明一／大橋 力ほか
 - ・コンサート 尺八 独奏曲
琵琶 独奏曲
武満徹作曲「エクリプス(蝕) ～尺八と琵琶のための」
- ◆会場： 石橋メモリアルホール（〒110-8642 東京都台東区東上野4-24-12）
<http://www.ishibashimemorial.com/access/index.html>



JR

上野駅入谷口から徒歩8分
地下鉄（東京メトロ）
日比谷線／銀座線上野駅
1番出口から徒歩8分
台東区循環バス（東西めぐりん）
「上野公園(東京文化会館前)」
で乗車、「上野学園」で降車、
徒歩1分、行きのみ（所要時
間3分、15分間隔で運行）

- ◆参加費：無料

*11月26日(金)までに添付のFAX返信用紙またはE-mail(doujou@dcfd-ncnp.net)にて、ハイパーソニック生命文明協議会事務局までご返事を頂戴できれば幸いです。

*席に限りがありますので、参加者多数の場合は通常より早くお申し込みを締め切らせていただく場合がございます。ご了承ください。

———— 大橋道場 今後の予定 ————

- 第5回 欲望という脳機能の組換え（2011年2月頃）
- 第6回 ハイパーソニック・エフェクト入門（2011年4月頃）
- 第7回 ハイパーソニック・エフェクトを活かすものづくり（2011年6月頃）
- 第8回 脳と文明の科学 ～物質文明から生命文明へ～（2011年9月頃）

演奏者プロフィール

◆半田淳子先生（琵琶）

薩摩琵琶を鶴田錦史に学ぶ。NHK邦楽技能者育成会第16期卒業。1972年～1992年まで、日本音楽集団に在籍。1976年、パン・ミュージックフェスティバル現代音楽コンクール「伝統の創造へ」において第一位大賞・ドイツ大使賞を受賞。1978年、日本琵琶楽協会主催第15回琵琶楽コンクール第1位文部大臣賞、日本琵琶楽協会賞、NHK放送協会賞などを受賞。わが国を代表する琵琶奏者として、これまでにヨーロッパ、北米、南米、カナダ、ロシア、アジア、オーストラリアなど世界30カ国に及ぶ海外公演を行う。80年パリ・ポンピドゥセンター、イリカムにて現代音楽の夕べ。86年カーネギーホール、クールジャズフェスティバルに出演、ニューヨークにてリサイタル。89年パリとオランジュの「平安京スペクトル」に出演。90・91年東京ミュージックアンサンブルの一員として、北米、スコットランド各地で演奏。平安遷都1200年記念事業で天皇、皇后両陛下のご臨席を仰ぎ正倉院の復元五弦琵琶を演奏。95年国連設立50周年記念コンサートに出演。97～99年アジア6ヶ国コラボレーション作品「リア」の公演など。作曲、演奏、演劇、舞踊、放送等の多くの方面で活躍し、最近ではニューオペラプロダクション制作「耳無し芳一」にも放送初演以来参加し、超絶技巧の限りを尽くした名演奏は名人芳一の奏者として説得力があり好評を博している。



●中村明一先生（尺八）

横山勝也、多数の虚無僧尺八家に尺八を師事。NHK邦楽技能者育成会卒業。米国バークリー音楽大学にて作曲とジャズ理論を学ぶ。虚無僧に伝わる尺八古典曲の採集・分析・演奏をライフワークとしつつ、ロック、ジャズ、現代音楽、即興演奏、コラボレーション等に幅広く活躍。外務省・国際交流基金の派遣などにより、世界30カ国余で公演。世界40局余の放送局に出演。



photo: Sakae Oguma

CD「虚無僧尺八の世界 薩慈」により平成11年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞およびコロムビア・ゴールデン・ディスク賞。これまでに世界30数カ国に及ぶ海外公演。「虚無僧尺八の世界 北陸の尺八 三谷」により平成17年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞。第8回リサイタル「根笹派錦風流を吹く」により第19回松尾芸能賞。第18回文化庁舞台芸術創作奨励賞。

FAX 送信先： 0 4 2 - 3 4 6 - 1 7 4 8

E-mail 送信先： doujou@dcfd-ncnp.net

ハイパーソニック生命文明協議会事務局 宛

「大橋道場番外編」 ご出欠返信用紙

ご多忙のところ恐縮でございますが、11月26日（金）までに
ご都合をご返信くださいますようお願い申し上げます。

道 場 ご出席 ・ ご欠席

ご芳名

ご所属・お肩書

今後のご連絡方法（もし変更のご希望がございましたら）

ご住所 〒 _____

お電話番号 _____

FAX番号 _____

メールアドレス _____

ご同伴者（ご芳名／ご所属・お肩書き）

<メッセージ>